

# 犬は正しく飼いましょう



環境課 ☎66・1121

犬を飼うことは、人の親になるのと同じです。かわいいからといって安易に飼い始めると、途中で捨ててしまうことにもなりかねません。そうなたら、犬がかわいそうです。人も犬も楽しく快適に暮らすために、十分な心配りと正しいしつけが必要です。愛情と責任を持って正しく犬を飼いましょう。

## 散歩のときは

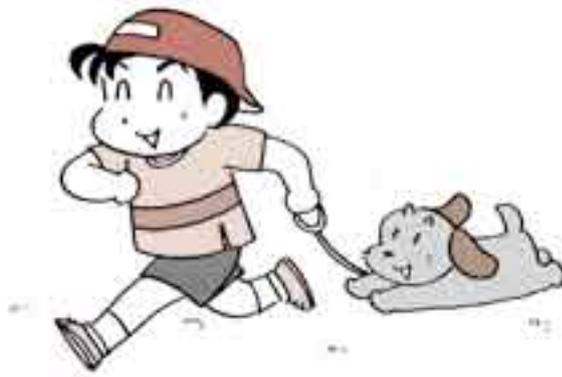
- 首輪が抜けないうか、引き綱などが破損してないか必ず点検しましょう。
- 大きな犬やかむくせのある犬は、口輪などをつけて散歩させましょう。
- 必ず綱でつないで、犬を制御できる人が行いましょう。

## 放し飼いはダメ

- 犬は、固定した物にしつかりとつなぎ、道路または通路に犬が出ないようにしましょう。
- 大きな犬や危険な犬は、施設のできる「オリ」などで飼育しましょう。

## むだばえ対策

- 犬のむだばえは運動不足、愛情不足によるストレスからほえることが多いため適度な運動をさせましょう。



## 健康管理

- 1日1回は必ず適度な運動をさせましょう。
- 犬や犬小屋などはつねに清潔にしておきましょう。
- 健康状態(食欲、便など)をよく観察しましょう。

## しつけはしっかりと

- 他人に迷惑をかけないようにしつけましょう。
- ・人や犬に向わせない。
- ・むやみにじゃれつかせたりとびつかせない。
- ・「待て」「来い」「座れ」「犬小屋入れ」など生活用語をおぼえさせ、はじめのある飼育をする。

## ふんの処理

- 飼い主は必ず責任をもって、適切に処理をし、周辺の環境保全に努めましょう。
- 散歩のときは、道路、公園など汚さないようビニール袋、スコップを持って出かけましょう。

犬に関する  
指導相談窓口  
愛知県動物保護管理  
センター東三河支所  
☎0532・33・3777

『犬のフン公害』 巡回パトロール実施中

